

## 〈文〉をとおして人間を知る。〈文〉のちからで世界を変える。

上智大学文学部は、〈文〉を研究することによって人間性を探求するとともに人間性を高める学問の場です。  
2000人余りの学生が7つの学科で哲学、歴史、文学、ジャーナリズムなどを研究しています。

### 哲学科

それぞれの社会、それぞれの時代で「時代精神」があります。それは時代と社会の雰囲気であり、またそこでの思考規則でもあります。現代のその一つは「真理以後」(Post-truth)だと言われています。哲学科では、学生と教員でテキストを読んで議論しながら、そんな時代にも妥当する理性的な思考のあり方を探求しています。

### 史学科

上智大学文学部史学科では、様々な時代・地域の歴史と文化を多角的に考察しながら、民俗学などの隣接分野の知見も深めながら学びます。多彩な教授陣と豊富なカリキュラムで、学問に対する好奇心を広げ、国際的な視点を養い、キュレーターや教職をはじめ幅広いキャリアに繋がる学びを得られる学科です。

### 国文学科

日本の言語と文学について、古代から近代まで全ての時代にわたり、また語学と文学とを関連付けながら、さらには中国・欧米などの影響も視野に入れ、幅広く総合的に学んでゆきます。そして、4年次には、自らテーマを決めて本格的な学術論文を作成し、混沌とした現代だからこそ必要となる合理的・実証的な思考と表現を実践的に身につけます。

### 英文学科

日英両語のプロとして多角的な国際社会の発展に貢献する人物を養成する学科です。学生は、多彩な語学クラスでの基礎力の習得から、3専門領域から1つを選び専門性を獲得するまでの4年間に、留学や教職課程等の各種プログラムを自由に組み入れ、過去と現在、書物と現実、理論と実践の間を往還して、国際人としての人格を陶冶します。

### ドイツ文学科

ドイツ語圏には膨大な時間をかけて蓄積された〈知〉のデータベースがあります。本学科では、「読む・書く・話す」の実践的なドイツ語力を身に着けること、そしてドイツ語圏の文学・芸術文化の魅力と背景を探求することを通して、ドイツ語圏の〈知〉にアクセスし、現代社会の諸問題を歴史的・複眼的に捉える柔軟な思考法を身に着けていきます。

### フランス文学科

本学科では、フランス文学、美術、映画、演劇、思想、社会に関する研究を通して思考力・分析力を養います。そのためにもまずフランス語を集中的に学び、文献収集と読解の方法を身につけます。最終的には自ら選択したテーマで卒業論文を執筆し、「分析する・対象と対話しつつ考える・思索的に書く」という、社会においても重要な力を磨きます。

### 新聞学科

本学科では、新聞、放送、出版、映画、広告などのマス・メディアはもとより、インターネットやソーシャルメディアをはじめとするデジタル・メディアを含むメディア・コミュニケーションの領域を対象に、それらが社会においてどのような役割を担い、どのように機能し、どんな影響を与えているのかを「理論と実践」の両面から学びます。

文学部の知の広さと深さを  
実感する創造的な学びの場

## 文学部横断型人文学プログラム

上智大学文学部では「文学部横断型人文学プログラム」を開講しています。「横断型」と銘打っているのは、学科の枠を超えて履修できる学部共通のプログラムだから。自学科の専門に縛られることなく、他学科の学生・教員とともに学び、人文学の興味の幅を広げてみたい!という学生におすすめです。意欲をもった学生の参加を期待しています。

横断型プログラムには「身体・スポーツ文化論コース」「芸術文化論コース」「ジャパノロジー・コース」の3コースがあり、各コースともに魅力的で多彩な科目を揃えています。

### 身体スポーツ文化論

身体は文字をもたないテキストです。身体に刻まれた個人の記憶や感情、そして歴史や社会、文化のテキストを読み解くのはあなた自身です。キーワードは「エンボディメントembodiment」。身心論をはじめ、舞踊、スポーツなど多様な身体文化論をとおして、自身の研究テーマに潜在する身体性を探求していきましょう。

### 芸術文化論

芸術文化は、文学部での学びと密接に関わるものです。このコースでは美術・音楽、舞台芸術、造形芸術(ファッション等)、視覚芸術(映画やゲーム等)、アーカイブズ(作品の保存)など、多彩な内容を学びます。そして、プロジェクト・ゼミではそれらの内から任意のテーマを選び、自分なりの研究成果を目指します。

### ジャパノロジー

最近、主にネット上で、日本を礼賛する言説をよく見かけます。それに「本当かな」と違和感を覚えたことはありませんか。各種のメディアに見られる、自画自賛的でステレオタイプの日本像からこぼれ落ちてしまうものにこそ、本当に豊かな魅力、重要な問題が隠れているはずです。本コースでは、内外を往還する視野から、受講者それぞれが新しい〈日本〉を再発見することを目指します。



〈文〉をとおして人間を知る。  
〈文〉のちからで世界を変える。

- 哲学科
- 史学科
- 国文学科
- 英文学科
- ドイツ文学科
- フランス文学科
- 新聞学科

